

日本最古の庶民のための学校

旧閑谷学校 附椿山、石門、津田永忠宅跡および黄葉亭



指定区分	国指定史跡 特別史跡
読みかた	きゅうしずたにがっこう つけたりつばきや ま せきもん つだながただたくあとおよび こうようてい
所在地	備前市閑谷
指定年月日	昭和29年3月20日
解説	1670年に岡山藩主池田光政が庶民の子 弟教育を目的として作らせた学校。手習 所、飲室、学房、講堂等と順々に完成。聖 廟の東に接して光政を祀る芳烈祠(閑谷 神社)が建てられ、その東隣に光政の髪・ 爪・歯を埋めた椿山がある。また、付近に は創立にあてられ専ら経営に当たった津 田永忠の宅跡及び黄葉亭がある。現在の 規模になったのは1701年。頼山陽などの 多くの学者文人が足をとどめた。
アクセス方法	JR吉永駅から3.5km / JR備前片上駅から 7km
公開状況	入門:9:00~16:30 / 見学料必要 / 休み: 12/29~12/31 [問い合わせ先](財)特別 史跡旧閑谷学校顕彰保存会 0869-67- 1436
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>駐車場</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>トイレ</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>障害者用駐車場</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>障害者用トイレ</p>  </div> </div>
備考	2本の巨大な楷(かい)の木や周辺のもみ じが美しく秋の紅葉名所となっています。 11月上旬頃には夜間ライトアップが行われ ています。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡 特別史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	旧閑谷学校 附椿山、石門、津田永忠宅跡および紅葉亭
よみかた	きゅうしずたにがっこう つけたりつばきやま せきもん つだながただたくあとおよびこうようてい
しょざいち (所在地)	備前市閑谷
していつひ (指定した日)	昭和29年3月20日
せつめい	江戸時代(えどじだい)のはじめごろに岡山(と)の殿さま池田光政(いけだみつまさ)が、日本ではじめての庶民(しょみん)のための学校として造(つく)ったものです。現在(げんざい)の規模(きぼ)になるまで32年かかりました。学校は自(みずか)ら経営(けいえい)できるように田んぼをつくってお金をかせぐなどの工夫(くふう)もされていました。